

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団

1 総括

令和3年度は、次期指定管理者制度の応募年にあたり、統括施設長を中心に、事業計画を作成し、応募をした。また、障害福祉サービス事業では、多機能型事業所への移行準備、夜間対応型グループホームの運営開始など、多岐にわたり、新事業の対応を行ってきた。

また、正職員の初任給の見直し、業務手当の拡充など、昨年度に引き続き、職員の処遇改善を図った。

(1) 就労継続支援B型事業所の多機能型への移行準備

ワークサポートやないづを、現在の就労継続支援B型事業と生活介護事業を合わせて行う多機能型事業所に移行するため、施設内の改修を行い、9月、岐阜市との事前協議を経て、10月、正式に申請した。

(2) 夜間対応型グループホームの運営開始

当事業団として8か所目となる、グループホーム（夜間対応型）を4月から開設し、ワークサポートみやこの男性利用者5名で「ほっこりハウス」の運営を開始した。

(3) 短期入所事業の開始

新築したグループホーム「ほっこりハウス」に、短期入所事業用の居室（1室）を設けたため、11月から、男性を対象とした短期入所事業を開始した。

(4) 指定管理の応募

みやこ園、みやこ老人センター、黒野児童館など、計15施設の指定管理事業に応募し、競合した施設があったものの、従来通りの施設において、管理運営の指定を受けた。

(5) 正職員の初任給の改定

令和2年度に嘱託職員、パートタイマーの給料改定を行ったため、令和3年度、正職員の初任給の改定を行った。

(6) 就業制限の見直し

感染症に感染した職員の就業制限ができるよう、就業規則の改正を行った。

(7) 傷病休職制度の改定

無期雇用転換していない嘱託職員、パートタイマーにも休職制度を適用できるように、嘱託職員就業規則及びパートタイマー就業規則の改定を行った。

(8) 正職員等の夜間対応型グループホームでの夜勤について

夜間対応型グループホームで、夜勤専門パートタイマー以外の職員が夜勤を行った場合の休憩時間を規定するため、就業規則等の改正を行った。

(9) 業務手当の拡充

業務用携帯電話を所持する相談支援専門員、就業・生活支援センター職員に業務手当の支給が行えるよう、賃金規程等の改正を行った。

(10) 経理規程等の見直しの検討

令和4年度に税理士業務の委託先を変更するにあたり、経理規程等の見直しの検討を行った。

(11) 職員研修実施結果

- | | |
|----------------------------------|----|
| ① 初任スタッフ実地研修（他職種施設での実地研修） | 4名 |
| ② 新任管理者研修（事業団の理念・人事考課） | 4名 |
| ③ 新人研修（事業団の理念、職員としての心構え） | 3名 |
| ④ 職員研修（新型コロナウイルス感染症対策）※各施設にて動画視聴 | |

(12) 主な施設・設備等の整備

岐阜市福祉健康センター内インターネット環境整備	1,673,870円
ワークサポートやないづ 多機能型事業所移行のための改修工事	1,378,465円
寿松苑 給湯補給給水ポンプ修繕	1,079,000円
〃 受水槽弁取替	622,600円

(13) 資金運用

国債等（額面）	期首	290,910,100円		
	期末	253,910,100円	運用益	533,761円
定期預金	期首	268,700,000円		
	期末	243,700,000円	預金利息	17,560円

(14) 寄附金品等の受け入れ

寄附物品	6件	消毒液、非接触型体温計ほか
寄附金	1件	8,725円

(15) 理事会、評議員会の開催（書面決議）

理事会

開催日	議決事項
4月1日	副理事長の選定について
4月12日	理事の選定について 評議員会の招集について
6月8日	令和2年度事業報告について 令和2年度決算の承認について 令和3年度夏期賞与支給要領について 評議員会の書面決議について 次期役員候補者の選定について
6月23日	理事長の選定について 副理事長の選定について 評議員候補者の推薦について 評議員選任・解任委員選任の同意方について 評議員選任・解任委員会の招集について
9月29日	令和3年度第1次収入支出補正予算について 職員就業規則の一部改正について 賃金規程の一部改正について 嘱託職員就業規則の一部改正について パートタイマー就業規則の一部改正について 介護休業規程の一部改正について 令和3年度冬期賞与支給要領について 指定就労継続支援B型事業所「ワークサポートやないづ」 の事業転換について ワークサポートやないづ運営規程の全部改正について 第三者委員選任の同意方について
3月22日	職員就業規則の一部改正について 賃金規程の一部改正について 嘱託職員就業規則の一部改正について パートタイマー就業規則の一部改正について 育児休業規程の一部改正について 介護休業規程の一部改正について 自家用車の業務使用に関する規程の一部改正について 経理規程の一部改正について 資産運用規程の一部改正について 令和4年度事業計画について 令和4年度収入支出予算について

	令和3年度第2次収入支出補正予算について 生活介護支援事業所の設計に係る契約方法及び業者選定について 施設長選任の同意方について 理事候補者の選定について 評議員会の書面決議について
--	---

評議員会

開催日	議決事項
4月20日	理事選任の同意方について
6月23日	令和元年度事業報告の内容 令和元年度計算書類及び財産目録の内容 理事及び監事選任の同意方について
3月30日	理事選任の同意方について

(16) 監事会の開催

6月4日 年1回開催 指摘事項なし

(17) その他会議の開催（資料配布を含む。）

施設長会議 毎月1回開催 年12回開催
 経営推進協議会（労使協議会） 年1回開催

(18) 施設・事業の状況

ア 独自事業 17事業所
 イ 指定管理 15施設
 ウ 受託事業 1事業

(19) 常勤換算職員数

(単位:人)

	令和3年度当初	令和4年度当初	増減
一般職員	53	54	1
嘱託職員	68.4	68.6	0.2
パートタイマー	36.48	36.16	△0.32
合計	157.88	158.76	0.88

2 児童発達支援センター

みやこ園

- ア 定員 20 人 契約児数 38 人（3 月 1 日現在）男 22 人 女 16 人
イ 各事業状況

(人)

内 容		延人数
児童発達支援		1,340
保育所等訪問支援		24
相談支援	計画	52
	モニタリング	42
診療		554
療育相談		342

3 指定就労継続支援B型事業所（ワークサポートみやこ・ワークサポートひの・ワークサポートあおやぎ・ワークサポートやないづ・ワークサポートあすなろ）

■ ワークサポートみやこ（就労継続支援B型）

(1) 定員 30 人 契約者数 29 人（年度末）

年間延べ利用者数 6,304 人

年齢構成

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	2	4	3	5	4	1	18
女性	0	3	3	2	1	2	11
合計	0	7	6	6	5	3	29

(2) 民間受託作業生産額

(単位：円)

作業種別	年総額
紙箱組立	867,566
縫製加工	1,075,118
紙袋加工	246,110
その他	634,211
合計	2,823,035

(3) 自主生産作業生産額 1,314,255 円

(4) 通所者一人当たり支払工賃（月額）

平均 10,169 円

■ ワークサポートひの

(1) 定員 20人 契約者数 19人 (年度末)

年間延べ利用者数 4,463人

年齢構成

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	1	3	3	2	0	0	9
女性	1	4	4	0	1	0	10
合計	2	7	7	2	1	0	19

(2) 民間受託作業生産額

(単位：円)

作業種別	年総額
紙箱組立	1,393,358
紙袋加工	348,149
ハンガー加工	93,800
提灯加工	33,000
リサイクル買取	13,360
合計	1,881,667

(3) 自主生産作業生産額 285,440円

(4) 通所者一人当たり支払工賃 (月額)

平均 8,427円

■ ワークサポートあおやぎ

(1) 定員 15人 契約者数 12人 (年度末)

年間延べ利用者数 3,477人

年齢構成

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	0	0	1	2	2	2	7
女性	0	1	0	1	2	1	5
合計	0	1	1	3	4	3	12

(2) 民間受託作業生産額

(単位：円)

作業種別	年総額
紙箱組立	253,872
金具加工	113,130
紙袋加工	680,405
その他	320,082
手芸用品加工	273,979
合計	1,641,468

(3) 自主生産作業生産額 33,018円

(4) 通所者一人当たり支払工賃 (月額)

平均 8,743円

■ ワークサポートやないづ

(1) 定員 20人 契約者数 20人 (年度末)

年間延べ利用者数 4,443人

年齢構成

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	0	5	2	0	1	2	10
女性	0	1	6	1	2	0	10
合計	0	6	8	1	3	2	20

(2) 民間受託作業生産額

(単位：円)

作業種別	年総額
紙箱組立	547,440
ハンガー加工等	923,362
合計	1,470,802

(3) 自主生産作業生産額 238,250円

(4) 通所者一人当たり支払工賃 (月額)

平均 5,250円

■ ワークサポートあすなろ

(1) 定員 34人 契約者数 32人 (年度末)

年間延べ利用者数 7,348人

年齢構成

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	0	2	3	11	7	1	24
女性	0	1	4	2	1	0	8
合計	0	3	7	13	8	1	32

(2) 作業員数

作業日数 239日 一日平均 31人

(3) 工賃総額

18,577,484円

(4) 一人当たり支払い工賃

47,880円 (月額)

(5) 作業内容

【屋外清掃班】

- ・岐阜公園における落ち葉清掃、除草、ゴミ拾い、剪定
- ・長良川公園における芝草刈り、除草、ゴミ拾い、石拾い
- ・特定随意契約等で依頼された清掃

【施設清掃班】

- ・事業団管理施設他18館における屋内清掃 (掃除機かけ、トイレ清掃、玄関

- 清掃他)
- ・特定随意契約等で依頼された清掃

4 指定就労移行支援事業所

■ ワークサポートあすなろ

(1) 定員

定員 6名

2年度合計利用者数 859名（就労アセスメント・暫定支給決定期間のみ
の利用者も含む）

(2) 訓練内容

マナー学習、清掃訓練、仕分け訓練、事務訓練（パソコン操作含む）、
縫製訓練、接客訓練、軽作業、岐阜市立図書館図書装備業務（委託業務）等、
利用者の能力や希望職種を考慮した個別訓練、企業等での職場実習

(3) 3年度移行実績

一般企業等 3名、残留 5名、就労アセスメント利用 6名

5 指定就労定着支援事業

■ ワークサポートあすなろ

(1) 定員 5名 契約者数 3名（年度末）

年間利用者数 49名

(2) 支援内容

企業等の訪問を通じ、連絡調整等の支援、就労に伴う環境変化により生じた生
活面、就業面の課題の解決等に向けての支援を行う。企業訪問は最大3年間、
月1回以上、実施する。

6 指定生活介護事業所

■ ワークサポートみやこ

(1) 定員 10人 契約者数 10人（年度末）

年間延べ利用者数 1,987人

年齢構成

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	0	0	1	5	0	1	7
女性	0	0	2	0	1	0	3
合計	0	0	3	5	1	1	10

■ ワークサポートあおやぎ

(1) 定員 9人 契約者数 10人 (年度末)

年間延べ利用者数 1,501人 (年度末)

年齢構成

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	0	1	0	1	1	0	3
女性	1	0	1	1	4	0	7
合計	1	1	1	2	5	0	10

7 指定自立訓練（生活訓練）事業所

■ ワークサポートあおやぎ

(1) 定員 6人 契約者数 4人 (年度末)

年間延べ利用者数 574人 (年度末)

年齢構成

(人)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	合計
男性	0	3	1	0	0	0	4
女性	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	3	1	0	0	0	4

8 地域活動支援センター

(1) 契約者内訳 (年度末)

ア 新規・継続別

(人)

	新規契約者	継続契約者	合計
みやこ障害者センター	1	36	37
カナルド [®] みわ・障害者センター	0	19	19
カナルド [®] うずら・障害者センター	0	14	14
合計	1	69	70

イ 男女・年齢別利用者数

みやこ障害者センター

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80～	合計
男性	0	0	0	2	4	3	4	4	17
女性	0	0	0	1	2	3	5	9	20
合計	0	0	0	3	6	6	9	13	37

カナルド[®]みわ・障害者センター

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80～	合計
男性	0	1	0	1	1	1	3	0	7
女性	0	0	0	2	2	2	3	3	12
合計	0	1	0	3	3	3	6	2	19

カフレッドうずら・障害者センター

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80～	合計
男性	0	0	1	0	0	1	3	0	5
女性	0	0	0	1	0	2	4	2	9
合計	0	0	1	1	0	3	7	2	14

ウ 障がい別登録実態

みやこ障害者センター

脳血管障害	脳障害	神経筋疾患	整形疾患	内部疾患	視覚障害	聴覚障害	その他	合計
15	9	3	7	0	1	0	2	37

カフレッドみわ・障害者センター

脳血管障害	脳障害	神経筋疾患	整形疾患	内部疾患	視覚障害	聴覚障害	その他	合計
5	2	3	1	3	0	3	2	19

カフレッドうずら・障害者センター

脳血管障害	脳障害	神経筋疾患	整形疾患	内部疾患	視覚障害	聴覚障害	その他	合計
4	5	0	2	1	0	2	0	14

(2) 利用サービス内訳

ア 利用者数

(人)

	みやこ障害者センター	カフレッドみわ・障害者センター	カフレッドうずら・障害者センター
事業日数	243	243	243
利用者数	3,028	1,591	2,171
1日平均	12.5	6.5	9

イ 送迎利用回数

(人)

	みやこ障害者センター	カフレッドみわ・障害者センター	カフレッドうずら・障害者センター
送迎日数	243	243	243
利用回数	5,037	2,634	3,909

ウ 給食利用者数

(人)

	みやこ障害者センター	カフレッドみわ・障害者センター	カフレッドうずら・障害者センター
給食日数	243	-	-
利用食数	1,528	-	-

エ 利用時間別利用者数内訳

(人)

	～4h	4h以上	合計
みやこ障害者センター	325	2,703	3,028
カフレッドみわ・障害者センター	10	1,581	1,591
カフレッドうずら・障害者センター	371	1,800	2,171
合計	706	6,084	6,790

9 老人福祉センター

(1) 施設名称及び施設数（5施設）

みやこ老人センター、和楽園、西部福祉会館、三楽園、
柳津高齢者福祉センター

(2) 利用人員 21,375人 開館日数235日 (人)

	利用総数	一日平均
みやこ老人センター	6,482	27.6
和楽園	3,414	14.5
西部福祉会館	4,022	17.1
三楽園	1,579	6.7
柳津高齢者福祉センター	5,878	25.0
計	21,375	91.0

年齢別内訳・男女別内訳 (人)

	60～64	65～69	70～74	75以上	男	女
みやこ老人センター	303	1,142	2,443	2,594	1,377	5,105
和楽園	282	411	867	1,854	1,220	2,194
西部福祉会館	228	578	1,144	2,072	1,438	2,584
三楽園	45	261	720	553	29	1,550
柳津高齢者福祉センター	497	858	1,673	2,850	2,639	3,239
計	1,355	3,250	6,847	9,923	6,703	14,672

(3) 目的別延利用人員

オープン利用

(人)

	相談業務	機能訓練	入浴利用	娯楽利用	サークル活動	老人クラブ利用	その他	計
みやこ老人センター	153	0	0	0	3,123	0	16	3,292
和楽園	55	0	0	694	532	0	0	1,281
西部福祉会館	103	0	0	762	827	0	22	1,707
三楽園	30	0	0	0	385	0	2	415
柳津高齢者福祉センター	1,816	0	1,572	640	312	111	0	4,451
計	2,157	0	1,572	2,096	5,179	111	31	11,146

事業(講座等)参加利用

(人)

	趣味	教養	芸能	工芸	手芸	技能	健康	計
みやこ老人センター	19	599	355	209	221	900	887	3,190
和楽園	100	615	363	0	15	370	670	2,133
西部福祉会館	0	583	301	0	0	545	886	2,315
三楽園	0	127	304	0	0	15	718	1,164
柳津高齢者福祉センター	0	415	206	0	0	195	611	1,427
計	119	2,339	1,529	209	236	2,025	3,772	10,229

(4) 特記事項

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、令和3年8月20日から9月30日までは臨時休館とし、令和4年1月23日から3月6日までの講座は中止、サークル活動は自粛要請とした。

- ・感染防止対策のための、「新型コロナウイルス感染防止対策運営マニュアル」を改訂した。
- ・令和3年4月から、感染防止対策を徹底したうえで、コーラス、体操などの講座、サークルを再開した。(茶道、煎茶、社交ダンス、フォークダンスは引き続き中止とする。)
- ・感染防止対策の徹底を図り、利用者が安心して利用できる環境を整えた。
- ・社会のデジタル化に対応するため、初心者向けスマホ講座を全5施設で開催した。
- ・講座については、体操、デッサン、ヨガ、太極拳講座の申し込みが多く、人気があった。
- ・定期講座の申し込みについては、岐阜市社会福祉事業団が運営する老人福祉センター5施設において、いずれの施設の講座も受付可能とし、利用者の便宜を図った。
- ・和室利用の講座については、椅子で受講することとし、利用者にやさしい施設運営に努めた。
- ・和楽園、西部福社会館、三楽園、柳津高齢者福祉センターでは、年間を通して花等を植栽し、利用者にやさしい環境づくりに努めた。
- ・和楽園、西部福社会館では、会館周辺を定期的に清掃し、地域の環境美化に努めた。

10 児童厚生施設

(1) 施設名及び施設数(9施設)

黒野児童館、東児童センター、西児童センター、日光児童センター、本郷児童センター、長森児童センター、サンフレンドみわ・児童センター、サンフレンドうずら・児童センター、柳津児童館

(2) 延利用人員

(人)

	幼児	小学生	その他の児童	保護者	計
黒野児童館	1,933	1,266	302	2,127	5,628
東児童センター	490	1,295	491	948	3,224
西児童センター	4,078	1,396	217	4,475	10,166
日光児童センター	4,036	2,334	370	4,818	11,558
本郷児童センター	4,512	1,449	108	5,049	11,118
長森児童センター	4,725	2,093	150	4,434	11,428
サンフレンドみわ児童センター	2,175	2,025	85	2,440	6,725
サンフレンドうずら児童センター	5,567	5,933	572	8,856	20,928
柳津児童館	5,491	4,046	193	8,421	18,151
合計	33,033	21,837	2,488	41,568	98,926

(3) 主な事業

ア 「すべての児童の健全育成」

遊びをとおして、子どもに安心できる安全な居場所を提供し、心身の健康を増進し、情緒を豊かにするよう、援助した。

イ 「子育て支援」

就学前の乳幼児とその母親を対象とした幼児クラブを開催するとともに、遊びや健康などの情報交換を行う交流の場を提供した。

子育てに関する悩みや相談に応じ、子育て家庭の支援を行なった。

ウ 「地域組織活動の推進」

地域の母親クラブ等の活動を支援し、また、家庭・学校及び自治体等、関係団体と連携、協力して、子どもの健やかな育成を目指し、活動した。

エ 「移動児童館」

児童館の無い校区の乳幼児・小学生を対象に、地域からの要望により、公民館や学校の体育館などで、スポーツ、工作や遊び等を実施した。

1 1 養護老人ホーム 寿松苑

平成21年4月に岐阜市から移管を受け、環境上及び経済的な事情により、居宅での生活が困難な、おおむね65歳以上の高齢者を受け入れ養護するとともに、その人が有する能力に応じ、自立した日常生活を営み、社会参加するための援助を行うことを目的として運営を開始した。

運営にあたっては、常に利用者の立場に立ったサービスを提供するよう努めた。また、個別支援計画に基づき、明るく家庭的な雰囲気の中で利用者の意思及び人格を尊重した支援を行った。また、令和2年1月から、一般型特定施設を開始し、運営の安定に努めた。

- ・給食…… 食事形態の見直しを行い、バランスの摂れた食事、四季を感じる食事を提供し、入所者個々の疾病にも対応するよう努めた。
- ・介護…… 入所者の状況の変化を的確に捉え、介護計画を作成して支援にあたるよう努めた。更に、必要に応じ緊急処遇を行い、迅速な対応に努めた。
- ・入浴…… 健康状態に配慮し、要介護度、身体の状態に応じ、入所者の意思を尊重した介助を行うよう努めた。ゆず等を入れ、気分良く入浴できる環境に努めた。
- ・指導…… 金銭管理等は、入所者個々の課題や家族の希望等を総合的に判断し、「所持金管理要綱」等に沿った指導を行った。
- ・訓練…… 入所者の自立した生活のため、病気の予防に心がけ（外出時のマスクの装着・外出後、食事前の手洗い・消毒の励行）リハビリ体操等の指導も行った。
- ・防災対策…… 年2回避難訓練を実施し、消防署による消火用散水栓の使用方法について指導を受けた。また、第二次避難場所に登録されているため、災害時に備え非常食の備蓄を徹底した。
- ・職員教育…… 老人福祉施設協議会や県福祉総合相談センターの実施する研修に参加し、受講後は参加した者が講師となり、参加しなかった職員に対しフィードバック研修を行うよう努めてきたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策の一環として集合研修が中止となる中、オンライン研修に参加するなどし、職員教育を行った。
また、感染症対策委員会を中心に、排泄物や嘔吐物の処理、インフルエンザ等の感染症について再度学習を行い、意識の高揚と介護技術の向上に努めた。
- ・地域福祉…… 新型コロナウイルス感染防止の観点から、例年行ってきた交流行事を中止した。

(1) 年齢別居住者数 (年度末)

			(人)		
年齢	男	女	年齢	男	女
60歳以上～65歳未満	0	0	80歳以上～85歳未満	1	15
65歳以上～70歳未満	1	1	85歳以上～90歳未満	2	9
70歳以上～75歳未満	4	2	90歳以上～95歳未満	3	4
75歳以上～80歳未満	9	8	95歳以上	0	2
			計	20	41

(歳)

区分	男	女	平均年齢
最高年齢	93	99	81.9
最低年齢	66	66	
平均	79.4	83.1	

(2) 介護度別居住者数と
特定施設利用者数 (年度末) (人)

	男	女	外部サービス
要支援1	1	4	0
要支援2	2	2	0
要介護1	4	12	0
要介護2	2	8	0
要介護3	4	3	0
要介護4	1	2	0
要介護5	0	1	0
その他	6	9	0
合計	20	41	0

(3) 入所年数 (年度末)
(人)

年数	男	女
1年未満	2	3
1年以上～5年未満	11	21
5年以上～10年未満	3	7
10年以上～15年未満	3	3
15年以上～20年未満	0	6
20年以上～25年未満	1	1
25年以上	0	0
合計	20	41

(4) クラブ活動と会員数 (年度末)

クラブ種目	実施回数	延べ参加人数
ビデオ・カラオケ	13	164
柔軟・筋トレ体操	49	1,162
散歩	7	48
創作活動	14	308
合計	83	1,682

(5) 行事

青葉の会
夏を楽しむ会 (夏まつり)
敬老会・秋季物故者追悼式
運動会
年末大掃除・忘年会
初詣・春まち会
春季物故者追悼式

(6) 特別メニュー

主食選択	パン・ご飯
副食選択	刺身・天ぷら・うなぎ等
季節のお好み	季節の炊き込みご飯、旬の肉・魚料理

(7) 病弱者加算

		(人)
病名		対象者数
内訳	糖尿病	10
	高脂血症	0
	高血圧症	12
	その他	1

(8) ボランティア受け入れ状況
新型コロナウイルス感染防止のため、
受け入れせず。

(9) 介護体験・研修等受け入れ
新型コロナウイルス感染防止の
ため、受け入れせず。

(10) 職場研修 (研修実施状況)

新任介護職員のための技術研修	10/28
ターミナルケア研修	12/1

その他、オンライン研修を実施	8/25、10/20、12/15
----------------	------------------

1.2 老人デイサービスセンター

(1) 施設名称

市橋デイサービスセンター

(2) 事業の目的

- ア 自立的生活の助長
- イ 社会的孤立感の解消
- ウ 心身機能の維持向上
- エ 家族の身体的、精神的負担の軽減

(3) 利用状況

- ア 登録者数（年度末） 52人
- イ 利用者数 延6,109人
- ウ 1日平均 19.7人
- エ 介護度別延利用者数

(人)

区分	要支援		介護度					総合事業対象	計
	1	2	1	2	3	4	5		
人数	20	700	1,937	1,743	902	700	107	98	6,109

(4) 提供サービスの内容

生活指導、日常動作訓練、養護、健康チェック、入浴、給食等

1.3 共同生活援助事業（グループホーム）

知的障がい者が、世話人（7名）による食事の提供、日常生活の援助を受けながら自立生活をしている。

令和4年3月末日現在では、以下の8グループホームを運営し、計32名が入居している。

(1) ホーム別人員

- ①「めろでいハウス」・・・定員4人 現員4人（男性4人）
- ②「あったかハウス」・・・定員4人 現員4人（女性3人）
- ③「はあもにいハウス」・・・定員4人 現員4人（男性4人）
- ④「りずむハウス」・・・定員4人 現員4人（女性4人）
- ⑤「しんほにいハウス」・・・定員4人 現員4人（男性4人）
- ⑥「わいわいホーム」・・・定員4人 現員4人（男性4人）
- ⑦「にぎやかハウス」・・・定員4人 現員4人（男性2人、女性2人）
- ⑧「ほっこりハウス」・・・定員5人 現員4人（男性5人）

(2) 年齢構成 (年度末)

	10代	20代	30代	40代	50代	60歳以上	合計
男性	0	0	7	12	4	0	23
女性	0	3	2	2	1	1	9
合計	0	3	9	14	5	1	32

(3) 日中活動別構成 (年度末)

	一般企業	A型事業所	B型事業所	生活介護	移行支援	合計
男性	4	8	9	2	0	23
女性	3	3	3	0	0	9
合計	7	11	12	2	0	32

1.4 短期入所

契約者数 (令和4年3月末現在) 4名
延べ利用回数 8回
(内訳) 1泊2日 7回、2泊3日 1回

1.5 障害者就業・生活支援センター事業

所長兼主任就労支援ワーカー1名、就労支援ワーカー3名、生活支援ワーカー2名、雇用開拓員1名及び精神障がい者支援ワーカー1名を配置し、岐阜公共職業安定所管内の就職を希望する身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者、高次脳機能障がい者、難病者等を対象に事業を展開した。

令和4年3月末までに登録者560名、延べ5,493回の支援、相談にあたり、このうち103名が一般就労し、36名が指定就労継続支援A型事業所に就職した。

また、岐阜県の委託を受けて実施した障がい者雇用拡大支援事業では、企業への訪問等143回、特別支援学校等の訪問17回、メール連絡15回、電話連絡38回をそれぞれ行った。また、精神障がい者雇用促進事業では、登録者55名に対し、就職に向けた支援を延べ261回、職場への定着に向けた支援を延べ122回、行った。チャレンジトレーニング事業においては、60件活用した。

今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、訪問できない状況が続き、特に特別支援学校においては、来校自粛要請のため、訪問件数の減少となった。

1.6 特定相談支援事業

契約者数 (令和4年3月末現在) 230名
令和3年度新規契約者数 25名
令和3年度モニタリング実施件数 664件
令和3年度計画案作成件数 252件